

出生届

令和 年 月 日届出

三重県松阪市長 殿

届出	令和 年 月 日	午前、午後	時 分
受理 第 号	令和 年 月 日	発送 第 号	令和 年 月 日
送付 第 号	令和 年 月 日	長 印	
書類調査	戸籍記載		
		附 票	住民票
			通知

(1) 生	(よみかた) 子の氏名 <small>(外国人のときはローマ字を付記してください)</small>	氏 名	父母との 続柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (<input type="checkbox"/> 男) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 (<input type="checkbox"/> 女)
(2) ま	生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前	時 分
(3) 来	生まれたところ	番地 番 号		
(4) た	住 所	方書		
	(住民登録をするところ)	世帯主との氏名	世帯主との続柄	<input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 子の子
(5) 生	父母の氏名 生年月日 <small>(子が生まれたときの年齢)</small>	父	母	
(6) ま	本 籍 <small>(外国人のときは国籍だけを書いてください)</small>	昭和 平成 年 月 日 (満 歳)		
(7) 来	同居を始めたとき	平成 令和 年 月	<small>(結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)</small>	
(8) の	子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 <small>(国勢調査の年... 年4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください)</small>		
(9) 父	母の職業	父の職業	母の職業	
母	その他			
届	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
出	住 所 <input type="checkbox"/> (4) 欄と同じ			
人	本 籍 <input type="checkbox"/> (6) 欄と同じ			
	署名 <small>(※押印は任意)</small>	印	昭和 平成 年 月 日生	
	事件簿番号	連絡先	電話 ()	番 自宅・勤務先・携帯

本届書中
朱線部抹消

父母の婚姻日	
前確	有・無
解籍日	・
新聞掲載	
する	しない

記入の注意

鉛筆・消えやすいインキや消えるボールペンなどで書かないでください。
子が生まれた日を含めて14日以内に出してください。
届書は1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものに☑のようにするしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

ご持参いただくもの

- 届出人の印鑑
- 母子健康手帳
- 国民健康保険被保険者証(加入者のみ)

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくれますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、子の父母です。届出人が署名したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくれず、不利益を被るおそれがあります。 [☞ 無戸籍 法務省](#)



出生証明書

子の氏名	男女の別	1 男 2 女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 時 分 午後
出生したところ及びその種別	出生したところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生したところ	番地 番 号
(10) 出生したところ及びその種別	(出生したところの種別1~3) 施設の名称	
	体重及び身長	体重 (グラム) 身長 (センチメートル)
(11) 体重及び身長		
(12) 単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 (子中第 子)	
(13) 母の氏名	妊娠週数	満 週 日
(14) この母の出産した子の数	出生子 <small>(この出生子及び出生後死亡した子を含む)</small>	人 胎
(15) 1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 令和 年 月 日	
	(住所)	番地 番 号
	(氏名)	

記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

